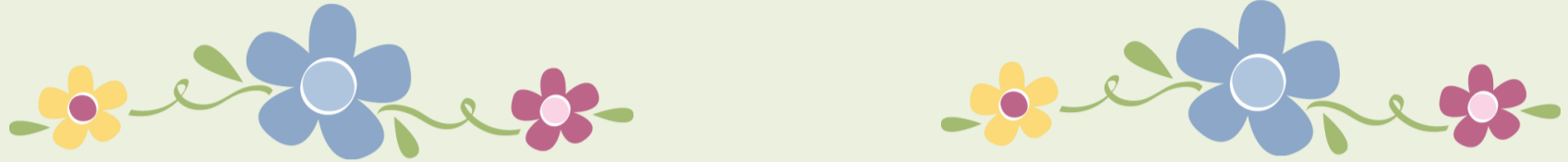


所沢ロイヤルの丘 開設10年を迎えて



所沢ロイヤルの丘は、平成16年10月に新築移転してから10年を迎えました。それまでは現在の平沢記念病院に平成2年6月、老人保健施設 所沢ケアセンターとし、入所60床・デイケア20名で開設されています。旧所沢ケアセンターでは入所サービスとして、いわゆる3大介護と言われる、“食事・排泄・入浴”を中心に画一的なサービスが中心で行われていました。多くの施設ではこのような画一的なケアが主流でしたが、平成12年版介護白書において、「特別養護老人ホームなどにおいて、居室をいくつかのグループケアユニットに分けて一つの生活単位とし、少人数の家庭的な雰囲気の中でケアを行うもの。」として位置づけられ、ユニットケアが推進されるようになりました。

そのような流れを受けて同じ啓仁会グループの老健「平成の森」では、平成15年介護老人保健施設としては埼玉県で初めてのユニット型施設を開設し、それに伴い所沢でも翌年ユニット型の施設が所沢ロイヤルの丘として誕生しました。

《ユニットケアの原点》

ユニットケアの原点は平成6年、ある特別養護老人ホームの施設長が、数十人の高齢者が集団で食事を取る光景に疑問を抱き、少人数の入所者と共に買い物をし、一緒に食事を作り食べるという試みを始め、そして一緒に過ごすごく普通の家庭の食卓にこそ意味がある、と言う事に気づいたところからユニットケアという発想が生まれたそうです。「介護が必要になっても、ごく普通の生活を営むこと」に、ユニットケアの原点があります。

《ユニットケアの目指すもの》

「ごく普通の生活」とは、一人ひとりの個性が生き、それぞれの生活リズムに沿って営まれる生活であり、かつ、社会の中に自分が位置づけられ、他の人との人間関係の中で営まれる生活である。と言われています。

ロイヤルの丘ではユニットケアを、『個別ケアを実現させるための手段』としてユニットケアの本質を理解し、適切に行う事によって一人ひとりの個性や生活リズムに沿ったケアを展開していきたいと思っています。そして、ご利用者のみならずご家族、職員もここに居て良かったと思える施設作りを目指していきたいと思っています。

文責 勇 節子



職員紹介



デイケアで仕事をさせて頂いております。守谷 晃延（もりや あきのぶ）と申します。デイケアでの仕事は初めての経験ですが、利用者様に「頑張って！」と励ましの声を頂き、元気をもらっています。早く仕事を覚えて、利用者様に楽しく快適な時間を過ごして頂けるように、頑張ります。デイケア 介護士 守谷 晃延



5月1日より入職しました事務課の本田 美織と申します。まだ、入職したばかりで至らない点が多々あるかと思いますが、よろしくお願い致します。事務員 本田 美織

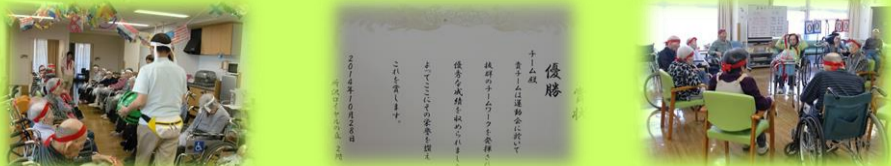


9月18日に入職しました。利用者様の笑顔が沢山見られる様に毎日の仕事をこなしています。趣味は食べ歩きをする事で、鎌倉周辺をフラフラとしています。大仏が大好きです。これから、夜勤等も入りますので、御迷惑をお掛けすると思いますが宜しくお願い致します。5階 介護士 中川 直美



10月1日から入職しました田辺です。3階で働いていて一生懸命頑張っています。以前介護の仕事で三年半して、今年介護福祉士の資格を取得しました。利用者様と一緒に楽しい1日を過ごしたいと思っています。宜しくお願い致します。3階 介護福祉士 田辺 友香里

2階 秋の運動会



10月の行事として、28日に運動会を行いました。
 まず毎日行なっている北国の春体操で準備運動を行い、その後、赤組白組代表で1名ずつ選手宣誓をしていただきました。
 普段のレクリエーションでは、積極的ではないご利用者様も、とても頑張って競技に参加されていました。
 結果は赤組が優勝しました。表彰式を行い、特に活躍されたご利用者様には表彰状とお菓子をお渡ししました。
 私達職員も一緒に、楽しく運動会を行なうことができました。

2階 介護職員 小島 貴子

3階 「芋煮会」



10月10日(金) 穏やかな天気の中、利用者様に切って頂いた、大根、ニンジン、玉ねぎ、イモ、うどんなど12種類のお野菜とお肉の入った「豪華イモ煮」を病院横の公園でいただきました。大きな鍋にいっぱい作った芋煮もみんなでかわりしてほぼ完食!!「また食べたい!」との声も聞かれました。食欲の秋を満喫した1日となりました。

3階 介護職員 苗木咲美

5階 家族懇親会



今回は10月18日(土)に行ないました家族懇親会のお話をさせていただきたいと思います。5階の家族懇親会では、ご家族の方との話し合いを主に行ないました。

施設に入所する前の生活がどのようなものだったのか、どんなことを好んでいたのかなど貴重なお話しをご家族の方から伺うことができました。今回お聞きしたことは今後のケアに繋げていこうと思います。

今回の懇親会に参加された方も参加いただけなかった方も来年度も懇親会は開催予定ですのでぜひご参加ください。

当日、司会進行を務めさせていただきましたが、緊張でガチガチですみませんでした(^_^;) 5階 介護職員 下村 昌弘

5階 介護職員 下村 昌弘

6階 『11月7日のお昼はお寿司』

その場で握ってくれる板さんの指に釘付けでした。数寄屋橋次郎とはいいいませんが、ご利用者様のお顔は最高の笑顔でご満悦。その笑顔を見ればどれくらい美味しいかわなくても解りますよね。
 これからノロウイルスの流行する時期がやってきます。
 生ものがなかなか食べられません。
 ご利用者様もご存知なのか、一つ一つかみ締めながら召し上がっていらっしゃいました。これからの時期は感染予防のためにも、手洗い、うがいを徹底していきましょう。

6階 看護師 宮本弘子



1階 デイケア 「手すき絵葉書」「セロハンガラス」



「手すき絵葉書」は材料に牛乳パックを使用しています。「手すき」の準備は職員が行なったのですが、その内容もお伝えしたいと思います。

まず、牛乳パックを細かくちぎり、少量の水と増粘剤をいっしょにミキサーに入れ混ぜます。大根おろしの状態になったら再度水を加え準備完了。

ここから実際の「手すき」に入りますが、紙の厚さを均等に「すく」ことがとても難しく、みなさん苦戦していました。それだけに出来上がった時の満足度は大きく、葉書が完成した後はみなさん思い思いの絵を描いて、素敵な「絵葉書」が完成しました。

そしてもうひとつ、「セロハンガラス」は、黒画用紙をさまざまな形で切り抜き、裏面からセロハンを貼り付けています。作成中は黒画用紙を切り抜く形や、セロハンの色選びを隣の方と楽しそうに相談していました。

ふたつの作品とも、1階のデイケアフロアに飾っておりますのでぜひご覧になってください。

デイケア職員 清水 桂子

4階 「焼き芋」 & 「運動会」



秋の行事として、焼き芋と運動会を行いました。運動会では赤組と白組に分かれて、頭にはハチマキをして気合十分。競技は風船バレーと玉入れと風船送りをしました。どちらも白熱して結果は同点。お互いに健闘をたたえあいました。

焼き芋はさつまいもをレンジで蒸したあと、トースターで焼いて完成。みなさまで皮をむき、ホクホクした焼き芋を召し上がっていただきました。スポーツの秋・食欲の秋を楽しんだ行事となりました。

4階 看護師 遠藤春香

戸隠神社のパワースポット

最近パワースポットを巡ることがひそかにブームになっているようです。毎日頑張っていると疲れて、たまに癒されたいかならないでしょうか？今回はそんな素敵なパワースポットを紹介します。

皆さんは戸隠神社という神社をご存知でしょうか？古事記で太陽神の天照大神(アマテラスオオミカミ)が隠れた天岩戸(アマノイワト)の岩戸を、手力雄(タヂカラオ)という神様がこじ開けて放り投げ、戸隠山が出来たと言われ、その戸隠山にこの戸隠神社はあります。

昔は比叡山や高野山に並ぶ修験所として知られていたそうです。

戸隠神社は「宝光社」「火之御子社」「中社」「九頭龍社」「奥社」の5つからなります。

それぞれにご利益のある神様が決まっています。奥社には山を登っていく参道が2Kmほどあり軽い運動くらいにはなります。

それぞれの社を巡り、奥社に辿りつけばきっとかなりのパワーをもらえるでしょう♪

ちなみに九頭龍社は縁結びですよ！そこのあなた、いかがですか？

それと戸隠神社に行ったら是非「戸隠そば」も食べてくださいね。お勧めは中社のそばにある「うずら屋」です。

行列が出来るので普通にいくとかなり並びます。

裏技もあるのですが、それはまた後ほど・・・



4階 介護職員 杉山太一郎